



川西市議会議員

ふくにし 勝

活動報告 第 56 号

2024 年 秋号 発行責任者：ふくにし勝後援会 会長 原 龍生

令和 6 年第 3 回川西市議会(9 月定例会)が 8 月 28 日(水)～9 月 25 日(水)まで開催されました。

また 9 月 30 日(月)～10 月 3 日(木)までは令和 5 年度決算審査も行われました。

9 月定例会では「今後の小学校の給食室のあり方について」と「市内小・中学校運動場への照明設備の整備について」と「川西市路上喫煙・ポイ捨ての防止に関する要綱について」を一般質問しました。

中学校運動場に照明設備の整備を！

今年の夏も連日暑い日が続いていました。来年の夏以降も暑さ対策は続くと想定します。

子どもたちにとって中学校部活動等の日中の活動はとても危険であると考えます。

今後は活動時間の幅を広げるためにも、早朝や夜間に活動することが進んでいくと考えられます。

しかし、川西市には照明設備のある施設がありません。

照明設備が整備されていれば、夏の 19 時以降や日照時間の短い冬の 17 時以降も活動ができ、部活動や地域活動の更なる活性化になると考えます。

川西生まれ!川西育ち!!

令和 7 年度は市内小・中学校体育館に空調設備の整備が進みます。

体育館の空調整備の次は中学校運動場の照明設備の整備を訴えました。

既に学校に整備している自治体も見受けられます。

LED照明は広範囲を照らさないの、中学校周辺住民への配慮もふまえて、運動場全面を照らすまでもなく一部を照らすことも考えられます。しかも費用も少額で整備できます。

また市内には市民運動場や多目的グラウンドといった屋外施設もあります。

小学校の運動場も含めて中学校の運動場だけでなく、可能な場所に照明設備の整備を要望しました。



小学校の給食室の老朽化について問う！

8月1日、川西市は市制施行70年を迎えました。

越田市長は30年後の100周年をめざした市制経営を行っていくと言われました。

私も日頃から20年、30年先の川西市をイメージして活動しています。

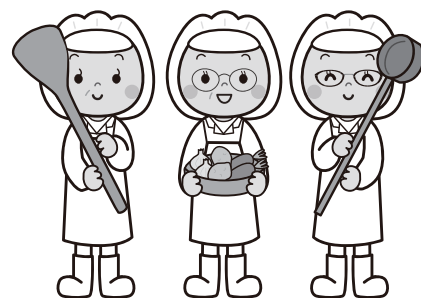
川西市は市内全16小学校に給食室が整備されていて自校方式によって給食が提供されています。

けやき坂小学校と北陵小学校を除く14小学校の給食室は供用開始後40年以上が経過し、老朽化が進んでいると認識しています。

毎年、どこかの小学校で調理設備機器の更新が行われています。

今後も様々な職業で人材不足が懸念されています。

小学校給食の調理員は約100人です。



20年、30年後も調理員の確保ができることを確認しましたが、もし人材確保が難しいのであれば、小学校給食も中学校給食のように給食センターとして整備する提案をしました。

中学校給食センターは約4,000食を約40人で運営されています。

小学校給食は全16小学校で約8,000食を約100人で運営されています。

仮に小学校給食センターを2つ整備すれば約80人となり約20人少なく運営できます。

子どもの笑顔があふれる街、川西！

路上喫煙・ポイ捨ての防止の更なる啓発を要望

越田市長就任以降、阪急川西能勢口駅周辺を中心とした活性化に力を入れてこられ、街が元気になったと実感します。特にコロナ以降、賑わいが増したように見受けられます。

例えば阪急川西能勢口駅前2階デッキの柔軟な活用、阪急川西能勢口駅高架下のマチノマへの改修、そして8月1日にはアステ川西のびいぶう広場がリニューアルされました。

今後も川西市の発展は阪急川西能勢口周辺の活性化無しに前へ進まないと考えています。

そこで川西市の玄関口でもある阪急川西能勢口周辺の美化の維持・推進を兼ねて提案しました。

平成20年10月1日、川西市路上喫煙・ポイ捨ての防止に関する要綱が制定されています。

防止モデル区域は、阪急・能勢電鉄川西能勢口駅北広場からJR川西池田駅までの間の2階部分となっています。

防止モデル区域の見直しを含めて路上喫煙・ポイ捨ての防止の啓発を要望しました。

ご意見・ご感想等ご連絡をお待ちしています。

【連絡先】 ふくにし勝後援会 〒666-0014 川西市小戸 1-6-12-303



072-744-2803



090-4766-2203

プロフィール

昭和54(1979)年7月20生まれ(45歳)、鶴之荘幼稚園卒園、川西小学校、緑台中学校、大商学園高等学校卒業。

高校卒業後はスノーボードインストラクター、清和台中学校陸上競技部の外部コーチ等、市村浩一郎衆議院議員公設秘書を経て、平成22年川西市議会議員選挙初当選。現在4期目議会運営委員会、建設常任委員会、飛行場対策周辺整備調査特別委員会に所属。